

# 出雲市学力向上推進プラン

平成26年(2014)11月

出雲市教育委員会

## 目 次

1	出雲市学力向上推進プランの策定にあたって・・・・・・・・・・	3
	(1) はじめに	
	(2) プランの期間	
	(3) 他の計画との関係	
2	出雲市の学力の現状・・・・・・・・・・	3
	(1) 平成26年度の学力調査結果からみえる成果と課題	
	(2) 学校がとらえている課題	
3	出雲市が目指す「学力」・・・・・・・・・・	5
	(1) 自ら目標をもち実現しようとする力	
	(2) 問題を解決する力	
	(3) 学びを広げる力	
4	出雲市が目指す学力向上の方向性・・・・・・・・・・	5
	(1) 出雲市の学力向上キャッチフレーズ	
	(2) 「+1する子ども」とは	
	(3) なぜ「『+1する子ども』を育てる」なのか	
5	学力向上推進の基本的な姿勢 ～ みんなで 徹底して ～ ・・・・・・・・	6
	(1) みんなで	
	(2) 徹底して	
6	出雲市の学力向上に向けた具体的な取組・・・・・・・・・・	6
	(1) 子どもの学習意欲を高めるための授業改善	
	(2) 主体的な学びに結びつく家庭学習の充実	
	(3) 校種間・地域との連携強化	
	(4) その他	
資料1	平成26年度全国及び島根県学力調査結果・・・・・・・・・・	8
資料2	平成26年度の出雲市各小・中学校の学力向上策における「育てたい力」 ・・・・・・・・・・	9

## 1 出雲市学力向上推進プランの策定にあたって

### (1) はじめに

平成24年に出雲市総合振興計画「出雲未来図(2012～2021)」及び「前期基本計画(2012～2016)」が策定され、これを受け、平成25年8月27日に「第2期出雲市教育振興計画(2013～2016)(以下、「教育振興計画」という。))が策定されました。

この教育振興計画では、「家庭・地域・学校で育む出雲の教育 ～出雲の未来を切り拓くしなやかでたくましい人づくり～」を基本理念とし、義務教育が目指す方向として、「一人一人に生きる力を育む教育」「一人一人を大切に作る教育」「地域に開かれた信頼される学校づくり」「教育施設の充実」を掲げています。

出雲市では、児童生徒が家庭・地域の見守りや支援を受けながら、生きる力の一要素である確かな学力を身につけ、たくましく主体的に生きていく力を育てていくことを目指しており、「確かな学力の育成」は、これからの出雲市教育の要となるものでもあります。

出雲市のすべての子どもの学力を高め、出雲の未来を切り拓く人材を育成するため、出雲市学力向上推進プラン(以下「プラン」という。))を策定しました。

### (2) プランの期間

本プランは、出雲市の教育振興計画との整合を考慮し、平成26年度(2014)から平成28年度(2016)までとします。

### (3) 他の計画との関係

本プランは、島根県教育委員会が島根県の学力向上策の基本理念や目標、具体的な取組を定めた「しまねの学力育成推進プラン」(平成26年度(2014)～平成30年度(2018))を考慮したものです。

## 2 出雲市の学力の現状

### (1) 平成26年度の学力調査結果からみえる成果と課題

#### ①全国学力・学習状況調査及び島根県学力調査の平均正答率からみる出雲の子ども(資料1)

ア 小学校は両調査ともにすべての教科・学年で県平均正答率を上回り、全国学力調査では、国語A(知識)において全国平均正答率を上回りました。

イ 中学校は、両調査ともにすべての教科で県平均正答率を上回りました。また、全国学力調査でも、すべての教科で全国平均正答率を上回りました。

#### ②生活・学習意識調査からみる出雲の子ども

ア よかったところ

a 「将来の夢や目標を持っている」「学校へ行くのは楽しい」「先生はわかりやすく話したり説明したりしてくれる」「先生は宿題を丁寧にみて返してくれる」と回答をした子どもは、すべての学年で80%を超えました。

b 「授業はわかりやすい」と回答をした子どもは、すべての学年・教科で80%を超えました。

## イ 子どもの学力上の課題

- a 資料から必要な情報を読み取り、分析及び判断する力
- b 与えられた条件で文章を書く力
- c 自分の考えをまとめたり書いたりする力

## ウ 学校における授業の課題

- a 子どもが見通しを持ち、興味を持って学習できるように、授業の始めにめあてやねらいを示したり、授業末にふりかえりを行ったりしている割合が、小学校73%、中学校62%と全体的に低い傾向にあります。
- b 「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした小学生は90%、中学生は82%で、高い数値になっています。それに対し、「夢を実現するために努力している」と肯定的な回答をした小学生は78%、中学生は73%で、前者の質問の回答を下回っており、夢の実現に向けて努力する意欲を育てていくことが課題です。
- c 「資料を活用した調べ学習」や「まとめたことを発表する学習」がなされている割合は、小学校が60%、中学校が45%で、授業の展開や学習方法に課題があります。

## エ 子どもの生活習慣等に係る課題

- a 「学校の宿題をしている」と回答した子どもは、ほとんどの学年で95%を超えました。しかし、時間をかけて宿題をする子どもの割合は低い傾向にあります。
- b スマートフォンを平日に3時間以上使用していると回答した子どもの割合が10%近くになる学年がありました。また、テレビやDVD、ゲームと接している時間が平日に3時間以上と回答した子どもがすべての学年において約20%います。

## (2) 学校がとらえている課題

### ①平成25年度校長会・教育委員の意見交換会で出された意見

「子どもの学びの目的やモチベーションが低下している現状がある」「自ら学ぶ子どもの育成が重要」などの意見が出されました。子どもが学ぶ意義や有用性を感じ、主体的に学ぼうとする態度を育てることが出雲市の課題であると多くの学校がとらえています。

### ②平成26年度各校の「確かな学力向上策」の「育てたい力」

「育てたい力」として挙げられた事項の中で、「学習意欲の向上」を約75%の学校が取り上げています(資料2)。各校では「学習意欲を高めることは重要である」という認識をもっています。

### 3 出雲市が目指す「学力」

#### (1) 自ら目標をもち実現しようとする力

問題意識をもって主体的に学ぶ力、目標達成のために努力する力

#### (2) 問題を解決する力

知識、技能、思考力、判断力、表現力

#### (3) 学びを広げる力

問題発見・解決力、新たな学びに挑戦する力

### 4 出雲市が目指す学力向上の方向性

#### (1) 出雲市の学力向上キャッチフレーズ

プラスワン  
「+1する出雲の子ども」を育てる  
～ みんなで 徹底して ～

#### (2) 「+1する子ども」とは

「+1する子ども」とは、今よりももっとよりよい自分になるために頑張ろうとする子どものことです。具体的には、「わかるようになろう」「できるようになろう」「もっとわかりたい」と、今よりも少しでもよい自分にしていこうと一歩を踏み出したり、自己を改善したりできる子どもです。

「+1する子ども」を育てることは、教育振興計画の基本理念にある「出雲の未来を切り拓くしなやかでたくましい人づくり」にもつながります。

#### (3) なぜ「『+1する子ども』を育てる」なのか

出雲市では、小・中学校の義務教育期間だけでなく、将来にわたって学び続ける出雲の子どもでいてほしいと願っています。常に前向きに学び、よりよい自分を求めて頑張る子どもを育てることは、将来の活力ある人材を育てることにつながります。そのことがよりよい出雲市を創る原動力となり、出雲市民の幸せにもつながると考えています。

そのために、出雲の子どもに「今よりももっとよりよい自分になるために頑張ろうとする態度」を育てていくことが必要です。学力向上推進の観点からいけば、**出雲の子どもの学習意欲を上げていくことが重要**です。

出雲の子どもは高い学力を保持していますが、学習意欲を高めたり、さらによりよいものを求めて頑張る力をつけていったりすることで、さらなる学力の高まりが期待できます。

また、出雲市には、確かな指導力を持つベテランの教員が多く、長年の経験により蓄積されたノウハウを教員同士で共有し、さらに教員自らが「+1」を実践していけば、子どもの学習意欲をより一層高めていくことができます。

以上の理由から、「『+1（プラスワン）する出雲の子ども』を育てる」、を出雲市の学力向上のキャッチフレーズとし、学力向上の取組を推進していきます。

## 5 学力向上推進の基本的な姿勢 ～ みんなで 徹底して ～

### (1) みんなで

学校、家庭、地域及び教育委員会それぞれが目指すべき方向性「+1する出雲の子ども」を共通理解し、それぞれができることを役割分担して確実に取り組むことで効果あるものとなります。これは、教育振興計画の基本理念である「家庭・地域・学校で育む出雲の教育」とも合致します。

役割を担う一人一人がその役割を自覚し、みんなで出雲の子どもを育てていく意識を高めることを大切にしていきます。また、すべての大人が「+1」の意識をもって生活し、子どもの模範となります。

#### ①学校で

学校の教職員はもちろん、学習の主体者である子どもも含め、学校をあげて学力向上の推進を図ります。

#### ②家庭・地域で

相互の役割を確かめ合い、学校と適切な連携を図りながら学力向上の推進を図ります。

#### ③教育委員会で

学力向上の基盤づくりも含めた学力向上推進のための事業に教育委員会全体で取り組みます。

### (2) 徹底して

学力向上の取組は、学校、家庭、地域及び教育委員会が決めたことを徹底して行うことが大切です。

目指すべき方向性を共通理解し、取り組むべきことを精選し、それぞれの場において徹底して行うことを大切にします。

## 6 出雲市の学力向上に向けた具体的な取組

目指す学力の方向性と本市の現状を踏まえ、本プランでは「子どもの学習意欲を高めるための授業改善」「主体的な学びに結びつく家庭学習の充実」「校種間・地域との連携強化」の3つの柱に沿って、具体的方策を記述します。

### (1) 子どもの学習意欲を高めるための授業改善

学ぶ楽しさが実感でき、子どもの学習意欲を高めるための授業改善を行います。

#### ①子どもが行うこと

ア 学習のめあてを意識し、意欲をもって粘り強く学習に取り組みます。

イ 友達の考えを尊重し、協力し合って学習に取り組みます。

#### ②学校が行うこと

ア 自校の授業改善の重点を具体化し、それに向けて授業改善研修を進めます。

イ 子どもが安定した気持ちで学習に取り組むことができるようにするために、学力向上の基盤となる学級経営や生徒指導のより一層の充実を図ります。

ウ 保護者や地域の方に、授業改善のために力を入れていることなどの情報を提供します。

### ③保護者・地域の方が行うこと

常に子どもや学校に関心を持ち、学校行事に積極的に参加します。

### ④教育委員会が行うこと

ア 各校の効果のあった学力向上に係る実践を各校に紹介します。

イ 各校の要請に応じ、県教育委員会と連携を図りながら学力向上に係る学校訪問指導を実施します。

ウ 各校が学力向上策を実践する上で参考となる研修会を開催します。

エ 学校司書を配置し、学校図書館を活用した調べ学習が積極的に展開できる環境を整えます。

オ 学力向上の基盤となること（子どもが安心して学校生活を送ることができる集団・環境づくり、基本的な生活習慣の確立のための施策等）に関する事業を行います。

カ 保護者をはじめ市民に、学力向上の必要性や具体的な取組を情報発信します。

キ 学校や家庭の取組を支援します。

## (2) 主体的な学びに結びつく家庭学習の充実

家庭学習の習慣化と効果的な家庭学習ができることを目指し、主体的に学ぶ態度を身に付けることができるよう家庭学習の充実を図ります。

### ①子どもが行うこと

ア 学校から出された課題に確実に取り組みます。

イ 目標や時間を決め、自己の向上に向けた家庭学習に取り組みます。

### ②学校が行うこと

ア 「家庭学習の手引き」を作成して子どもに指導し、保護者にも協力を求めます。それにより、家庭学習の時間確保と質の向上を目指します。

イ 各校で策定した学力向上策の家庭学習に係る事項を、確実に実践します。

### ③保護者が行うこと

ア 基本的な生活習慣を確立し、子どもの学校での学習状況を把握したり、家庭学習環境を整え取組を応援したりすることなどを、学校と連携して実践します。

イ メディア利用のルールを作り、実践します。

### ④教育委員会が行うこと

ア 各校で作成されている「家庭学習の手引き」や、効果を上げている取組を各校に紹介します。

イ ウィークエンドスクール事業を実施し、主体的に学ぼうとする子どもを支援します。

ウ 家庭学習の充実や基本的な生活習慣の確立について、保護者への啓発を行います。

エ 学校や家庭の取組を支援します。

## (3) 校種間・地域との連携強化

出雲市独自の取組である保幼小中連携推進事業や地域学校運営理事会制度を活用し、校種間及び地域との連携を強化することにより、学力向上を推進します。

①保幼小中の連携強化

学力に関する情報共有や学力向上に向けた共通の取組、基本的な生活習慣の確立に向けた共通の取組を行い、校種間の連携強化を図ることで、学力向上を推進します。

②地域との連携強化

地域学校運営理事会を活用した地域が学校を支援する仕組みづくりや、ふるさと学習の積極的な推進等、地域との連携を強化することにより、学力向上を推進します。

(4) その他

各校の学力調査結果分析と改善策を公表し、学校・家庭・地域・教育委員会が学力に関する情報を共有します。そして、それに基づいて四者が連携した取組を展開します。

## 資料 1 平成 26 年度全国及び島根県学力調査結果

(1) 全国学力・学習状況調査の平均正答率 (平成 26 年 4 月 22 日実施)

区分	小学校 6 年生			中学校 3 年生		
	全国	島根県	出雲市	全国	島根県	出雲市
国語 A (知識)	72.9	73.6	<b>74.9</b>	79.4	80.2	<b>82.2</b>
国語 B (活用)	55.5	54.5	55.1	51.0	52.0	<b>56.0</b>
算数・数学 A (知識)	78.1	76.3	76.8	67.4	66.1	<b>69.0</b>
算数・数学 B (活用)	58.2	56.5	58.1	59.8	59.1	<b>62.6</b>

(太数字は、全国の平均正答率を上回った教科・学年)

(2) 島根県学力調査の平均正答率 (平成 26 年 4 月 24 日・25 日実施)

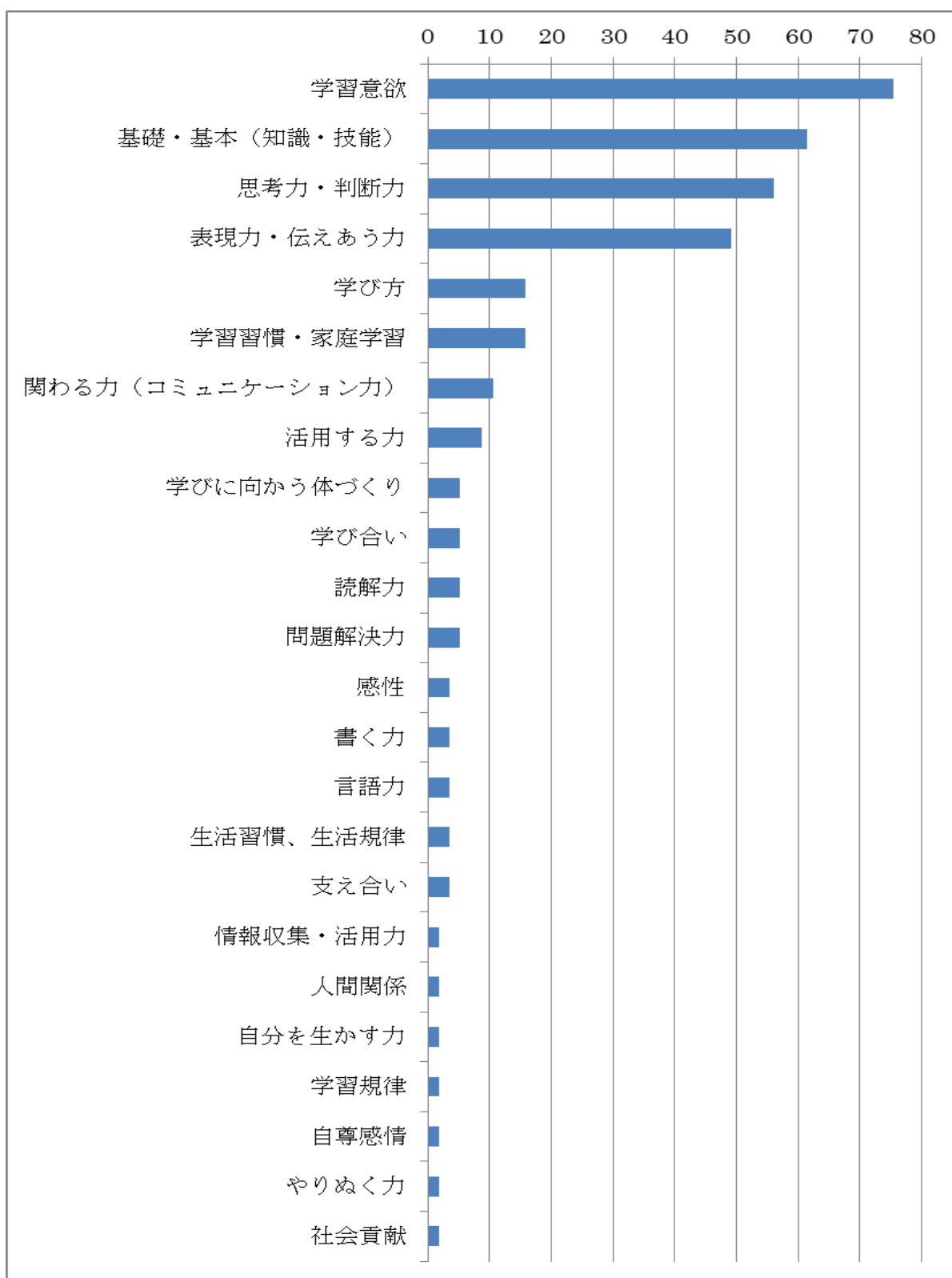
区分	小学校								中学校					
	3 年生		4 年生		5 年生		6 年生		1 年生		2 年生		3 年生	
	島根県	出雲市	島根県	出雲市	島根県	出雲市	島根県	出雲市	島根県	出雲市	島根県	出雲市	島根県	出雲市
国語	72.7	<b>73.3</b>	65.4	<b>66.2</b>	68.2	<b>68.5</b>	-	-	69.6	<b>70.8</b>	70.5	<b>72.1</b>	-	-
算数・数学	71.9	<b>72.1</b>	71.1	<b>71.5</b>	66.0	<b>66.6</b>	-	-	62.8	<b>64.4</b>	58.7	<b>62.0</b>	-	-
理科	-	-	-	-	60.8	<b>61.8</b>	68.2	<b>70.1</b>	59.4	<b>61.9</b>	56.1	<b>58.0</b>	50.6	<b>52.4</b>
社会	-	-	-	-	69.7	<b>70.3</b>	66.3	<b>67.3</b>	60.2	<b>62.2</b>	49.4	<b>51.3</b>	51.1	<b>52.9</b>
英語	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64.1	<b>67.5</b>	60.5	<b>65.2</b>

(太数字は、島根県の平均正答率を上回った教科・学年)



資料2 平成26年度の出雲市各小・中学校の学力向上策における  
「育てたい力」

(%)



（平成26年度各校作成の「確かな学力向上策」をもとに作成）